

通 知 書

貴殿は、父の死後、父の遺言書を偽造し、後記土地建物（以下「本件不動産」といいます）の相続登記を行い、本件不動産を取得しました。

しかしながら、遺言書の偽造は相続欠格事由に該当するため、貴殿は父の相続人となることができません。

そこで、通知人は、貴殿に対し、当該相続登記を速やかに抹消するとともに、本件不動産を通知人に返還するよう相続回復請求をいたします。

万一、本書到達後1週間以内に上記要求に応じない場合には、やむなく法的措置を取る所存であることを付言いたします。

（不動産の表示）

- | | | |
|---|------|--------------|
| 1 | 所 在 | 〇〇市〇〇町〇丁目 |
| | 地 番 | 〇番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 〇〇〇．〇〇平方メートル |
| 2 | 所 在 | 同所同番地 |
| | 家屋番号 | 〇番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺平家建 |
| | 床面積 | 〇〇〇．〇〇平方メートル |

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

通知人 東山 一郎 ㊞

〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

東山 二郎 殿